



鶴望野 だより

2019年 第133号

発行元：社会医療法人長門英記念会 介護老人保健施設 鶴望野 〒876-0835 大分県佐伯市鶴岡町1丁目11番59号

謹賀新年



明けましておめでとうございます。年号で言いますと、平成最後の年でありませう。

昨年地球温暖化による気候変動などで災害の多い年でもありました。明けた年がどうか平穏な年でありませうに祈りたい気持ちであります。

私たち鶴望野にとっては、年々増え続ける、わが国の超高齢化社会にまともに向き合えねばならない、種々の問題が押し寄せてきたように肌で感じるようになってきました。

夢のような人生百歳時代も、だんだんと現実味が増してきた様に実感しますが、しかし肝心なことは、健康な老年寄りが余生を楽しく過ごせるような長寿社会でなければならぬと思っております。

超高齢者の孤独な生活や老々介護の問題は、何とかして、地域社会全体で解決していかねばならないと思っておりますが、私たち鶴望野にとっては、苦痛の無い、平穏な人生の終焉をお迎えできるように、究極のケアが求められるようになってきました。今年も頑張りますので宜しくお願い致します。



平成三十二年 元旦

介護老人保健施設 鶴望野

施設長 松下 哲一郎

正月行事



今年もお正月行事として、餅つきと獅子舞を行いました。餅つきは職員、利用者様で行い立派な鏡餅を作ることが出来て無事に年越の準備を終えることが出来ました。年が明けてからは、獅子舞を行いました。獅子舞が人の頭を噛むことにより、その人に付いた邪気を食べてくれるとのことと、ご利用者全員に無病息災で元気に過ごせませうよう祈りを込めて、頭を噛ませていただきました。



職員紹介



三澤GW

1月より鶴望野の入職した三澤智成です。介護職から一年間離れていました。いち早く感覚を取り戻し頼られる介護福祉士を目指して頑張ります。利用者様、ご家族様は何でもいので気軽に話しかけて下さい。これから宜しくお願い致します。

感染予防

気温が下がり、空気が乾燥してきてインフルエンザの流行する季節がやってきました。インフルエンザ対策として手洗い、うがい、マスクの着用等がありますが意外にも歯磨き、口腔ケアが予防効果を高める事を御存じですか？

口の中の雑菌を減少させることでインフルエンザ感染を抑制できる可能性があります！

特にお子様や高齢者の方は口の中の雑菌に対する防御機能が低下している傾向にありますので特にこの時期は歯磨きをしっかりと行って気を付けましょう。

お知らせ

・面会について

新年を迎え、大分県下でもインフルエンザが発生してきています。面会の際には、マスク等で予防頂くか、体調を崩している御家族様でありましたら、面会を極力控えて頂くようにご協力の程宜しくお願い致します。マスク等につきましては、玄関、2階3階に常備しておりますので、ご使用ください。

行事予定

・ひな祭り

3月吉日



後編集

→新年明けまして、おめでとうございます。今年の干支は己亥です。己には「草木として成長が終えて形が整った」ことを表している状態で人の成長に置き換えると「足元を固めて、次の段階を目指す準備を行う年」との事です。その為、次の段階に進めるように準備を行う年としたいと思っております。 Y・Y